

富山大学における競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の
自発的な研究活動等の実施に関する規則

令和3年8月17日制定

令和5年3月29日改正

(趣旨)

第1条 この規則は、富山大学（以下「本学」という。）において競争的研究費にかかるプロジェクト実施のために雇用される若手研究者に対して、独立した自由な研究環境を整備することにより、若手研究者の研究能力向上及び育成を図るため、若手研究者の自発的な研究活動等の実施に関し、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この規則において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 競争的研究費

配分機関が実施する各競争的研究費制度のうち、その目的等に人材育成が含まれること及び当該研究費にかかるプロジェクト実施のために雇用される若手研究者について、エフォートの一部を自発的な研究活動等に充てることが可能であることが明記又は方針として示されているもの

(2) 配分機関

文部科学省、日本学術振興会、科学技術振興機構、日本医療研究開発機構及びその他の競争的研究費制度を実施する機関

(3) 自発的な研究活動等

競争的研究費を自ら獲得して実施又は研究分担者として実施する研究活動等のうち、原則として次に掲げる全てに該当するもの

イ 若手研究者本人が実施を希望する活動

ロ 研究代表者等が、当該プロジェクトの推進に資する自発的な研究活動等であると判断したもの

ハ 研究代表者等が、当該プロジェクトの推進に支障がない範囲であると判断したものの（当該プロジェクトに従事するエフォートの20%を上限とする。）

(4) 研究代表者等

競争的研究費制度により研究代表者又は研究分担者として研究を行う本学の教員のうち、当該研究費により若手研究者を雇用する者

(5) 若手研究者

競争的研究費により雇用されている者（雇用を予定している者を含む。）のうち、次に掲げる全てに該当する者

イ 競争的研究費にかかるプロジェクト実施のために雇用される者（ただし、研究代表者等が自らの人件費を当該プロジェクトから支出し雇用される場合を除く。）

ロ 雇用を行う年度の4月1日時点において40歳未満の者（ただし、配分機関が別に認める場合は、その指定する年齢要件及び学位取得後の年数等の条件を満たす者を含む。）

ハ 研究活動を行うことを職務に含む者

（申請、変更及び承認）

第3条 研究代表者等のうち、若手研究者からの申出に基づき、自発的な研究活動等の実施を申請する者（以下「申請者」という。）は、所定の申請書（様式1）を学長へ提出する。

2 前項の申請は、原則として自発的な研究活動等を開始する日の1か月前までに行う。

3 申請内容に変更が生じた場合においては、所定の申請書（様式2）を学長へ提出する。
その他、詳細については、前2項の規定を準用する。

4 学長は、前3項の申請があった場合は、当該申請の承認又は不承認を決定し、その結果を所定の通知書（様式3から様式6）により申請者へ通知する。

（報告）

第4条 前条により承認された申請者（以下「実施者」という。）は、前条第4項により承認された研究期間終了日から1か月以内に、所定の報告書（様式7）に自発的な研究活動等従事状況管理表（様式8）を添えて学長に報告を行う。

（監査）

第5条 学長は、若手研究者による自発的な研究活動等が適切に実施されているかを確認するため、任意の時期に、実施者に対して活動状況の報告を求めることができる。

2 前項の結果、第2条第3号に規定する事項を満たさないことが認められた場合、学長は若手研究者の自発的な研究活動等の承認を取り消すことができる。

（事務）

第6条 若手研究者の自発的な研究活動等の実施に関する事務は、研究推進部研究振興課において処理する。

（雑則）

第7条 この規則に定めるもののほか、若手研究者の自発的な研究活動等の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、令和3年8月17日から施行する。

附 則

この規則は、令和5年4月1日から施行する。

(様式1)

年 月 日

富 山 大 学 長 殿

プロジェクト名：
研 究 代 表 者：
(又は研究分担者)

自発的な研究活動等承認申請書

本プロジェクトにおいて、下記の者が自発的な研究活動等を行うことを希望したため、内容等を確認した結果、当該プロジェクトの推進に資する活動であり、また支障がないと判断したことから申請します。

本 プロ ジ ェ ク ト	
プロジェクト名	〇〇プロジェクト
活 動 期 間	〇年〇月〇日から〇年〇月〇日まで
氏 名 ※自発的な研究活動等を希望する者	〇〇 〇〇
本プロジェクト内で行う 研究活動のEffort	〇% (自発的な研究活動等を含んだ当該プロジェクトの全仕事時間を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合を記載する。※80%以上)

自 発 的 な 研 究 活 動 等	
活 動 名	(例) 科学研究費助成事業(科研費) 基盤研究(C)
活 動 期 間	〇年〇月〇日から〇年〇月〇日まで
金 額 (年度ごとに記載)	〇〇円(〇年度: 〇〇円) ※上記資金からの人件費(給与・報酬等)の受給はない。
活 動 内 容	(例) 日本学術振興会が公募している科学研究費助成事業(科研費)の基盤研究(C)に応募し、当該研究課題に係る研究を行いたい。 研究内容は、〇〇〇・・・
本プロジェクト との関連性	〇〇〇・・・
自発的研究活動等 のEffort	〇%

※1 若手研究者は、自発的な研究活動等を実施する前に手続きを行う。

※2 複数の自発的な研究活動等を申請する場合は、自発的な研究活動等ごとに記載する。

(様式2)

年 月 日

富山大学長 殿

プロジェクト名：
研究代表者：
(又は研究分担者)

自発的な研究活動等変更承認申請書

○年○月○日付けで承認された自発的な研究活動等について、以下のとおり変更することについて、実施条件に照らし問題ないと判断したため申請します。

1. 変更理由

○○○・・・

2. 変更後の活動内容

本 プロ ジ ェ ク ト	
プロジェクト名	○○プロジェクト
活動期間	○年○月○日から○年○月○日まで
氏 名 ※自発的な研究活動等を希望する者	○○ ○○
本プロジェクト内で行う 研究活動のエフォート	○% (自発的な研究活動等を含んだ当該プロジェクトの全仕事時間を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合を記載する。※80%以上)

自 発 的 な 研 究 活 動 等	
活動名	(例) 科学研究費助成事業(科研費) 基盤研究(C)
活動期間	○年○月○日から○年○月○日まで
金 額 (年度ごとに記載)	○○円(○年度:○○円) ※上記資金からの人件費(給与・報酬等)の受給はない。
活動内容	(例) ○月○日付けで承認された活動について以下のとおり変更したい。 日本学術振興会が公募している科学研究費助成事業(科研費)の基盤研究(C)に応募し、当該研究課題に係る研究を行いたい。 研究内容は、○○○・・・
本プロジェクトとの関連性	○○○・・・
自発的研究活動等のエフォート	○%

※ 複数の自発的な研究活動等を実施している場合、変更の有無に関わらず全ての活動内容を記載する。

(様式3)

年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究分担者)

富 山 大 学 長

自発的な研究活動等承認通知書

○年○月○日付けで申請のあった自発的な研究活動等について承認します。

(様式4)

年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究分担者)

富 山 大 学 長

自発的な研究活動等不承認通知書

○年○月○日付けで申請のあった自発的な研究活動等について、以下の理由により不承認とします。

記

不承認の理由

○○・・・

(様式5)

年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究分担者)

富 山 大 学 長

自発的な研究活動等変更承認通知書

○年○月○日付で変更申請のあった自発的な研究活動等について、承認します。

(様式6)

年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究分担者)

富 山 大 学 長

自発的な研究活動等変更不承認通知書

○年○月○日付けで変更申請のあった自発的な研究活動等について、以下の理由により不承認とします。

記

不承認の理由

○○・・・

(様式7)

年 月 日

富 山 大 学 長 殿

プロジェクト名：
研究代表者：
(又は研究分担者)

自発的な研究活動等活動報告書

○年○月○日で承認された自発的な研究活動等について、以下のとおり活動内容等を報告します。

本 プロ ジ ェ ク ト	
プロジェクト名	○○プロジェクト
活 動 期 間	○年○月○日から○年○月○日まで
氏 名 ※自発的な研究活動等を希望する者	○○ ○○
本プロジェクト内で行う 研究活動のEffort	○% (自発的な研究活動等を含んだ当該プロジェクトの全仕事時間を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合を記載する。※80%以上)

自 発 的 な 研 究 活 動 等	
活 動 名	(例) 科学研究費助成事業(科研費) 基盤研究(C)
活 動 期 間	○年○月○日から○年○月○日まで
金 額 (年度ごとに記載)	○○円(○年度:○○円) ※上記資金からの人件費(給与・報酬等)の受給はない。
活動内容・成果 (本プロジェクトとの関連性については後述)	(自発的な研究活動等の成果) ○○○・・・ ※他の研究費を獲得した活動については、当該制度における実績報告や成果報告を添付することによる報告を可能とする。
本プロジェクトとの関連性	○○○・・・
自発的研究活動等のEffort	○%

※ 複数の自発的な研究活動等を実施している場合は、自発的な研究活動等ごとに記載する。

(様式8)

自発的な研究活動等従事状況管理表
(〇〇年度)

研究代表者(または研究実施責任者) 殿

プロジェクト名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
活動期間	〇年〇月〇日 ～ 〇年〇月〇日
氏名	〇〇 〇〇
雇用形態	時間管理、日管理
本委託研究事業内で行う自発的研究活動等の承認時のエフォート率	〇%

自発的研究活動等従事状況 単位：従事時間

業務内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
当該プロジェクト (自発的な研究活動等を含む) [A]	130	140	135	...	...	...	...	...	...	...	...	...	405
うち 自発的な研究活動等 [B]	30	20	25	...	...	...	...	...	...	...	...	...	75
自発的な研究活動等の当該委託研究事業に対する割合 (%) [C = B/A]	24	15	19	...	...	...	...	...	...	...	...	...	19

※従事時間の根拠となる書類（従事日誌等）の写しを添付

〇年〇月〇日

若手研究者

所 属：
役 職：
氏 名：